

<b>13022 生涯発達心理学</b> <b>Lifelong Developmental Psychology</b>			1年次～ 後期 2単位																		
担当者	中島 美那子	履修可能学科	E Pe C W F																		
		関連資格																			
サブタイトル	青年期以降の人生を生涯発達心理学の視点で考える																				
授業内容 ・ ねらい	<p>今日、発達心理学では成人を迎えると共に成長・発達が完了するのではなく、人は生涯を通じて発達し続ける存在であると考えられています。そこで本授業では、青年期から老年期までの発達に焦点をあて、発達心理学の基礎的な理論、概念について学ぶことを目的とします。</p> <p>また、受講者自らの現在や将来の生活といった身近なテーマを発達心理学の視点から捉え、主体的に考える力を養います。</p>																				
授業計画	<table> <tr> <td>1. 生涯発達心理学とは</td><td>3. 成人期</td></tr> <tr> <td>・発達概念</td><td>・女性、男性の発達</td></tr> <tr> <td>・生涯発達のモデル</td><td>・働くということ</td></tr> <tr> <td>2. 青年期</td><td>・結婚とは</td></tr> <tr> <td>・アイデンティティの形成</td><td>・親になること</td></tr> <tr> <td>・青年期の親子関係</td><td>4. 老年期</td></tr> <tr> <td>・友人関係</td><td>・老年期の変化</td></tr> <tr> <td>・青年期の恋愛</td><td>・介護すること、されること</td></tr> <tr> <td>・キャリア選択</td><td>・死のとらえ方</td></tr> </table>			1. 生涯発達心理学とは	3. 成人期	・発達概念	・女性、男性の発達	・生涯発達のモデル	・働くということ	2. 青年期	・結婚とは	・アイデンティティの形成	・親になること	・青年期の親子関係	4. 老年期	・友人関係	・老年期の変化	・青年期の恋愛	・介護すること、されること	・キャリア選択	・死のとらえ方
1. 生涯発達心理学とは	3. 成人期																				
・発達概念	・女性、男性の発達																				
・生涯発達のモデル	・働くということ																				
2. 青年期	・結婚とは																				
・アイデンティティの形成	・親になること																				
・青年期の親子関係	4. 老年期																				
・友人関係	・老年期の変化																				
・青年期の恋愛	・介護すること、されること																				
・キャリア選択	・死のとらえ方																				
教科書 参考書	プリントを配布します。																				
評価方法	学期末試験、授業への意欲、出席状況により総合的に評価します。																				
事前準備学習 履修条件等	1年次から履修できます。また、3、4年次で履修しても、より自分自身のテーマとして捉えやすくなります。																				